

藤原歌劇団公演
総監督 折江忠道
General Artistic Director
Tadamichi ORIE

蝶々夫人

ブッチーニ作曲
オペラ全2幕 八字幕付き原語上演
G. Puccini: MADAMA BUTTERFLY
Opera in 2 Acts in Original Language

Madama Butterfly

ある晴れた日に...

最愛の人を待ち続けて

日本の美あふれる名舞台で繰り広げられる、
国境を越えた一途な愛の物語

指揮 / 鈴木恵里奈 Erina SUZUKI
演出 / 栗國安彦 Yasuhiko AGUI
再演出 / 馬場紀雄 Norio BABA
振付 / 立花寶山 Houzan TACHIBANA

4.27

4.28

蝶々夫人 Butterfly	小林厚子 Atsuko KOBAYASHI	迫田美帆 Miho SAKODA
ピンカートン Pinkerton	笛田博昭 Hiroaki FUEDA	藤田卓也 Takuya FUJITA
シャープレス Sharpless	牧野正人 Masato MAKINO	市川宥一郎 Yuichiro ICHIKAWA
スズキ Suzuki	鳥木弥生 Yayoi TORIKI	但馬由香 Yuka TAJIMA
ゴロー Goro	松浦 健 Ken MATSUURA	井出 司 Tsukasa IDE
ボンゾ Bonzo	豊嶋祐壺 Yuichi TOYOSHIMA	田島達也 Tatsuya TAJIMA
ヤマドリ Yamadori	泉 良平 Ryohpei IZUMI	柴山昌宣 Masanobu SHIBAYAMA
ケイト Kate	古澤真紀子 Makiko FURUSAWA	吉村 恵 Megumi YOSHIMURA
神官 Commissario	立花敏弘 Toshihiro TACHIBANA	

合唱：藤原歌劇団合唱部

Fujiwara Opera Chorus Group

管弦楽：テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラ

Teatro Giglio Showa Orchestra

2019
4.27 sat. 28 sun.
15:00 start

@テアトロ・ジューリオ・ショウワ

[小田急線新百合ヶ丘駅北口より徒歩4分 昭和音楽大学南校舎内]

[開場14:00] *各日とも14:15から作品解説をいたします。上演時間：約2時間45分

S席 ¥12,800 A席 ¥9,800 B席 ¥6,800 C席 ¥3,000 (税込)

◆ヤング・フレッシュマンチケット：A席・B席は半額(25歳以下/枚数限定)

◆障がい者割引：S席・A席・B席は20%割引(要お問合せ/枚数限定)

*特別割引につきましては、日本オペラ振興会チケットセンターのみで取り扱い。

詳細はお問い合わせください。

好評発売中!!

お問い合わせ・予約 日本オペラ振興会チケットセンター
03-6721-0874 (平日10:00~18:00) <https://www.jof.or.jp>

チケット販売所 チケットぴあ <http://t.pia.jp/> 0570-02-9999 (Pコード:136-121)

【窓口販売】※アルテリッカ公演の一般発売は2月1日(金)より

●川崎市アートセンター 9:00~19:30

毎月第2月曜除く(但し、祝日の場合は翌日)

●新百合21ホール 10:00~17:00

●昭和音楽大学チケットセンター(昭和音楽大学南校舎内)

10:00~18:00 / 12:00~13:00及び土・日・祝を除く

●昭和音楽大学北校舎

10:00~18:00 / 12:00~13:00及び土・日・祝を除く

●マイタウンチケットセンター(新百合ヶ丘マブレ写真工房 彩)内

9:00~21:00 / 不不休

★お近くのセブンイレブンでもお買い求めいただけます



藤原歌劇団公演

G. Puccini: MADAMA BUTTERFLY
Opera in 2 Acts in Original Language

蝶々夫人

愛を信じ裏切られ、

悲しく散った

ちいさな蝶の儂い物語

Madama Butterfly

2019年に第11回を迎える川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)に藤原歌劇団は1984年以来、大切に受け継いできた栗園安彦演出の美しいプロダクションによる「蝶々夫人」を公演します。

タイトルロールの蝶々さんには、18年藤原歌劇団公演「ナヴァラの娘」、新国立劇場「蝶々夫人」でも大成功を収めた小林厚子(27日)と、この公演が藤原歌劇団へのデビューとなる新進気鋭の迫田美帆(28日)を、ピンカートンにはタイプの違うふたりのテノール、笛田博昭(27日)と藤田卓也(28日)を配しました。シャープレスには、ヴェテランの牧野正人(27日)とのダブルキャストに若手の市川有一郎(28日)を大抜擢。スズキには鳥木弥生(27日)、但馬由香(28日)、ゴローにこちらもヴェテランの松浦 健(27日)と若手の井出 司(28日)。これまで藤原歌劇団を支えてきた歌手たちと次世代を担う歌手たちが、プッチーニの代表作でその力を結集します。

指揮には、こちらも気鋭の鈴木恵里奈。今回が藤原歌劇団への指揮者デビューとなりますが、東京藝大大学院修了後、これまで数多くのオペラの現場で副指揮としての経験を積んできた若手のホープです。管弦楽は、テアトロ・ジューリオ・オーケストラ。鈴木の手腕にも是非ご注目ください。



指揮:鈴木恵里奈 演出:栗園安彦 再演演出:馬場紀雄 振付:立花實山 小林厚子



迫田美帆 笛田博昭 藤田卓也 牧野正人 市川有一郎



鳥木弥生 但馬由香 松浦 健 井出 司 豊崎祐貴
©Yoshinobu Fukaya ©Yoshinobu Fukaya ©Yoshinobu Fukaya



田島達也 泉 良平 柴山昌宣



古澤真紀子 吉村 恵 立花敬弘



Staff

合唱指揮:河原哲也

美術:川口直次

衣裳:緒方規矩子

照明:奥畑康夫

舞台監督:大仁田雅彦

副指揮:喜古恵理香

演出助手:橋詰陽子

Story

長崎。没落士族の娘である蝶々さんは、母親との生活を支えるために芸者をしている。蝶々さんは女衞のゴローに紹介されたアメリカ海軍の士官、ピンカートンと結婚式を挙げる。しかし、ピンカートンは蝶々さんを長崎に駐留する間の妾としか考えていなかった。「次に駒鳥が巣を作るころには帰ってくる」と言い残してピンカートンが本国に帰って3年。蝶々さんはふたりの間に生まれた金髪の息子を育てながらひたすら彼の帰りを待っている。ある日、彼の乗った船が長崎の港に入る。喜ぶ蝶々さんだが、彼はアメリカ人の本妻、ケイトを伴っていた。すべてを悟った蝶々さんは子供を彼らに託し、ひとり自害して果てるのだった。

NPO法人日本音楽生涯学習振興協会は、藤原歌劇団・日本オペラ協会の本公演を応援しています!

日音協会では、地域住民のための生涯学習『童謡コーラス』『みんなの音楽会』の2つの支援事業を推進しています

TV 『みんなの音楽会テレビ』 毎週日曜朝(テレビ神奈川 10時00分/テレビ埼玉 10時15分)好評放送中!

— レギュラーコーナー「みんなのオペラ」では、日本オペラ振興会の公演や歌手をご紹介します。—